

## コーチング学会に関する各スポーツ分野の専門学術雑誌の最新動向 (2016年)

専門学術雑誌には、より実践研究の立場から貴重な知見が得られている。本稿では各スポーツ分野の専門学術雑誌の動向を紹介したい(掲載されている内容を論文、資料、特集などに絞り、学会大会に関する内容は省略する)。コーチング学と各専門分野が統合し、知の共有がなされ、コーチング学をより発展する一助になることを期待している。

なお、本稿では、各学会のHPで確認できたものを紹介しているが、本稿執筆時点で確認できなかったものに関しては、紹介することが出来ていないことをご了承いただきたい。

青木和浩(コーチング学研究編集委員長)

### ●水泳・水中運動学会：水泳水中運動科学，第19巻1

号，2016

#### 【原著論文】

競泳選手のインターバルトレーニングにおける Critical Stroke Rate の活用

府内勇希，松波 勝，田場昭一郎

尾縣 貢

投擲競技の安全管理

大山下圭悟

#### 【キーノートレクチャー】

跳躍競技のバイオメカニクス

木越清信

### ●日本陸上競技学会：陸上競技学会誌，第14巻，2016

#### 【原著論文】

女子選手における腰の回旋動作に着目したグライド投法の比較

野口安忠，山本大輔

男子400m走におけるパフォーマンス向上に伴うレースパターンの変化

山元康平，内藤 景，宮代賢治，関慶太郎，  
上田美鈴，木越清信，大山下圭悟，宮下 憲，  
尾縣 貢

円盤投げにおける体幹の捻転動作が円盤の初速度に与える影響

宮崎利勝，高橋和将，平山大作，内藤 景，  
阿江通良，大山下圭悟

#### 【研究資料】

走幅跳選手における最高疾走速度と助走速度及び走幅跳記録の関係

熊野陽人，大沼勇人，平野裕一

直走路と曲走路における100m走の疾走速度とステップ頻度およびステップ長の差異

大沼勇人，立正 伸，熊野陽人，平野裕一

#### 【陸上競技 Round-up】

東京オリンピックを成功へ導くためのトレーニング学的戦略

青山亜紀

コーチの資質・能力の向上に関する政策動向：東京オリンピックの強化へと関連づけて

### ●ランニング学会：ランニング学研究第27巻2号，2016

#### 【原著論文】

長距離走の持続走トレーニングにおけるランニング方略の評価法の提案

松村 勲，竜崎唯一，金高宏文，瓜田吉久，  
小森大輔

市民マラソンの成績を推定する上でどのような回帰式が妥当か？

一年齢，体格，経験，練習量を指標として—  
森 寿仁，鍋倉賢治，山本正嘉

高強度走行中のランニングフォームと経済性

丹治史弥，関慶太郎，榎本靖士，鍋倉賢治

疲労困憊に至る高強度ペダリング運動における姿勢および回転数の相違が大腿部筋活動に及ぼす影響

吉岡利貢，森 健一，白井祐介，品田貴恵子，  
鍋倉賢治

大学生市民ランナーのマラソンレースが筋損傷指標と有酸素性能力に与える影響

高山史徳，平田浩祐，森 寿仁，鍋倉賢治，  
宮本直和

#### 【資料】

ランナーに対するSCATの適用

高橋早苗，井筒紫乃，中村浩史

ランニングクラブ会員の練習参加動機の変容と価値観  
筒井清次郎，松本杏美

**第28巻1号, 2016****【原著論文】**

日英中高年市民ランナーの走る理由の比較研究

—クラブ所属ランナー達の事例—

小林 均

初心者ランナーにおけるマラソンレースが2日後の左

心室機能に及ぼす影響【原著論文】

中学校における長距離走に関する研究

高山史徳, 森 寿仁, 齊藤和人, 鍋倉賢治

**●日本バレーボール学会：バレーボール研究第18巻  
第1号, 2016****【原著論文】**バレーボールのサーブレシーブからの攻撃における勝  
敗に関連する技術項目

—大学男子トップレベルを対象として—

秋山 央, 西田 誠, 伊藤健士, 五十嵐元,

折笠 愛, 中西康己

バレーボールにおけるセットの正確性とグレーディン  
グ能力に関する研究

横矢勇一, 遠藤俊郎, 田中 博

**【実践報告】**

バレーボールにおける注視点の特性

中田 学, 河村剛光, 青葉幸洋, 濱野礼奈,

菅波盛雄

**【研究資料】**バレーボールのファーストトランジションにおける  
パフォーマンスとゲームの勝敗に関する研究

—大学女子チームを対象として—

箕輪憲吾, 今丸好一郎, 松本勇治

バレーボール国内男子トップリーグの試合中における  
跳躍頻度に関する研究

岡野憲一, 谷川 聡

バレーボール選手の模擬試合時における平面方向の動  
きに関する研究

山田雄太, 天野雅斗, 石垣尚男, 植田和次,

安藤健太郎, 江藤直美, 金子美由紀, 神田翔太

レセプションとアタックの成績との関係に関する検討

後藤浩史, 三枝大地, 根本 研, 光安信次,

縄田亮太, 廣 美里, 渡辺啓太, 佐藤文彦

**●日本ハンドボール学会：ハンドボールリサーチ,  
第5巻, 2016****【原著論文】**

ハンドボール女子「2020ターゲットエイジ」における

**攻撃の現状と課題**

吉兼 練, 加納明帆, ネメシュローランド,

會田 宏

ハンドボールの攻撃様相を明らかにするための配列分  
析を用いた新しい分析手法の提案：ヨーロッパ女子  
トップレベルチームを対象として

市村志朗, 生川岳人, 森口哲史, 福田 潤,

清水宣雄, 宮崎 智

**【実践研究】**大学男子ハンドボールチームにおける情報分析活動の  
改善に関する事例報告：筑波大学男子ハンドボール部  
の2015年の活動を対象に

日比敦史, 永野翔太, 藤本 元, 會田 宏

**【研究資料】**中学男子ハンドボール競技における大会使用球の変更  
がゲーム様相に与える影響

仙波慎平, 藤本 元, 山田永子, 會田 宏

**【翻訳】**

チームタイムアウト時のコーチング

山本達也

ゴールキーピングの歴史

小侯貴洋, 福田 丈, 日比敦史, 會田 宏

男子EHFヨーロッパハンドボール選手権2014デン  
マーク大会の質的分析

高橋豊樹, 吉村 晃

試合前におけるウォームアップの現代化

平子大喜, 新井翔太, 井上元輝, 船木浩斗

**●日本フットボール学会：Football Science, Vol.13,  
2016****【Paper】**Ingestion of High Carbohydrate Meal with Low  
Glycaemic Index improves Repeated Sprint Performance  
in Elite Adult Female Soccer Players

Heita Goto

A DEA Approach to Evaluating Characteristics of  
J-League Players in terms of Time played and Player  
Similarity

Nobuyoshi Hirotsu, Kiyoshi Osawa,

Yukihiro Aoba and Masafumi Yoshimura

Anthropometric and Physical Ability in Youth Soccer  
Players in Japan, Korea, China, and Germany

Tomoo Tsukoshi and Takeshi Asai

Preseason Muscle Strength Tests in the Assessment of  
Shoulder Injury Risk in Collegiate Rugby Union Players

Ryo Ogaki, Masahiro Takemura,  
Tatsuya Shimasaki, Miki Nariai, Satoshi Nagai,  
Yoshiyuki Imoo, Sho Takaki,  
Takuo Furukawa and Shumpei Miyakawa

Anthropometric and Physical Fitness in Japanese  
Prospective Collegiate Soccer Player  
Shogo Sasaki, Yasuharu Nagano,  
Satoshi Kaneko,  
Hiroyuki Horino and Toru Fukubayashi

●日本武道学会：武道学研究第48巻1号，2015-2016

【原著論文】

柔道選手における心理的スキルの様相：柔道選手が重視する練習形態・方法からの検討

山本浩二，島本好平，永木耕介

小学生柔道選手における身体組成指数の検討

藤田英二，濱田初幸，中村 勇，小山田和行，  
野口博之，松崎守利，安河内春彦

【研究資料】

国際柔道連盟試合審判規定2014-2016が全日本柔道選手権大会の競技内容に及ぼす影響：ダイナミック柔道の観点から

三宅恵介，佐藤武尊，横山喬之

【海外事情報告】

ポーランド共和国の教育システムと武道教育

曾我部晋哉

【評論】

武道・スポーツにおける科学的方法に対する誤解と理論研究の重要性

坂井伸之，竹田隆一

●日本バスケットボール学会：バスケットボール研究，第2号，2016

【原著論文】

大学体育授業におけるバスケットボールの集団攻撃技能の評価について

大山泰史，青柳 領，八板昭仁，小牟礼育夫，

川面 剛

バスケットボールのゲームにおけるショットの成否に影響する攻撃戦術行動

八板昭仁，青柳 領，大山泰史

バスケットボールにおけるシューティング角度がボール到達位置に及ぼす影響

栗原俊之，功刀銀馬，伊坂忠夫

センサバスケットボールを用いたシュートのバックスピンの回転数と入射角の計測精度検証

岩見雅人，藤井慶輔，伊藤 稜

【研究資料】

近代日本におけるバスケットボール研究の発展史

—学問体系把握に向けた一試論—

谷釜尋徳

【事例報告】

大学女子バスケットボール選手の運動器に発生した疼痛の実態

—競技レベルに着目して—

澁谷泉美，竹村雅裕，永井 智，大高敏弘，  
宮川俊平

●日本体操学会：体操研究，第12巻，2016

【研究論文】

多様な年齢・体力レベルの中高年者を対象とした集団型運動教室の試み

金子嘉徳，鞠子佳香，大竹佑佳，長谷川千里

【研究ノート】

Gボールを用いたプレ(イ+トレ)ーニングの試み  
～ジュニアサッカークラブを事例として～

鈴木王香，長谷川聖修，亀田まゆ子，沖田祐蔵，  
鈴木幸光，高橋靖彦

【研究資料】

静的及び動的荷重による各種大型ボールの変形と使用感の比較

高橋靖彦，鈴木王香，田村元延，本谷 聡，  
小島瑞希，古屋朝映子